

# 指導を受けながら社会貢献できる野球教室 9・11新潟からスタート

## 世界の子供たちを笑顔に!!

「世界中の子供たちを笑顔にしたい」。そんな夢を実現するべく、この秋、大プロジェクト『ファンケル キッズベースボール チャレンジ』主催・報知新聞社特別協賛・株式会社ファンケルが開始する。プロ野球で活躍したスター選手から直接指導を受けられるだけでなく、野球を通じて社会貢献できるという、スケールの大きい野球教室だ。9月11日の新潟での開催を皮切りに全国4か所で12月まで開催される。

**【開催概要】**  
 ①9月11日 (土) HARD OFF ECO スタジアム新潟 13:30~  
 主催 報知新聞社  
 後援 読売新聞新潟支局 T e N Y テレビ新潟  
 協賛 新潟野球協議会  
 特別協賛 エイトコーポレーション  
 協賛 株式会社ファンケル  
 運営 株式会社スポーツオット  
 企画 エイトコーポレーション  
 ※来場の際は公共交通機関をご利用ください。  
 ※野球教室の参加者募集は締め切りました。

プロ野球を常に眺めてきた原辰徳さんのプロデビュー30年。そして、その原さんを応援してきたファンケルの創業30周年である今年、野球教室プロジェクト「ファンケル キッズベースボール チャレンジ」が開始する。多くの野球ファンを熱狂させた元プロ野球選手たちとの交流を通して、子どもたちに野球の技術はもろろん、ルールやマナー、さらにはその厳しさと楽しさを学んでもらおうという。9月・新潟、10月・札幌、11月・横浜、12月・沖繩と全国4か所で行われる。



**第一弾には340名**  
 『ファンケル キッズベースボール チャレンジ』の第一弾が9月11日、新潟で開催される。小・中学生の軟式野球チームと一部個人での参加を含む、約340人が参加する予定で、参加者全員には講師全員のサイン入り修了証を授与。初心者、経験者コースに分かれて、プロ野球OBが基本技術を指導。また、社会貢献のため、会場では、使用になった野球用具を回収する。

10月 札幌  
 11月 横浜  
 12月 沖繩

「別」に指導してあげるのも魅力だ。子どもたちにとっては、同じ目線で細部にわたって、文字通りの「手取り足取り」野球の技術を教えてもらう絶好のチャンス。この野球教室に参加した子どもたちが、いつかプロ野球の世界に飛び込む日が来るかもしれない。

また、スキルアップだけでなく、このプロジェクトにはもう一つの目的がある。参加する子どもたちに、使用しなくなった野球用具を持ち寄ってもらい、用具が不足している国や地域へ寄贈するというもの。

寄贈する側も受け取る側も、野球を通じて「喜び」や「生きがい」を感じられるのだ。

憧れのスターに会って大好きな野球の技術を磨けるだけでなく、そこで培った健やかさを社会貢献に反映させられる。まさにスケールの大きなプロジェクトが、いま幕を開けようとしている。



**使わなくなった野球用具をご提供下さい**  
 「ファンケル キッズベースボール チャレンジ」は、野球というスポーツを通じて「世界中の子どもたちを笑顔にすること」を目的として開催します。  
 野球教室の会場にて、みなさまの使わなくなった野球用具（グラブ、バット、ボール、キャッチャー用具）を回収します。それを、認定NPO法人アフリカ野球友の会などを通じて、海外の子どもたちを中心に寄贈させていただきます。寄贈先などの詳細は、後日、ファンケルのホームページでご報告します。  
 ご提供いただいた物品を有効に活用させていただくために、いくつかの留意点があります。ご理解、ご協力いただきますよう、お願いいたします。汚れの著しい物品、壊れている物品、募集以外の物品は、お預かりできません。ご了承ください。  
**【問い合わせ先】** ☎03・5479・1383。ファンケル キッズベースボール チャレンジ事務局 田村まで。

宮本さん、水野さん、横原さんら元スター選手がポジション別に熱血指導